

化學戰教育討議

昭和十五年十月四日
萱島兵團本部

0291

化學戰教育計畫

第一 教育目的

一、各部隊ノ瓦斯勤務員及基幹人員ニ對シ各種瓦斯
甲法特ニ毒氣彈ヲ利用スル戰鬥ノ要領並ニ之ガ爲
必要ナル防護ノ要領ヲ心得センメ以テ兵團將來ノ代
學戰遂行ニ遺憾ナキヲ期スルニアリ

第二 教育要領

一、教育時期及場所

時期 十月七日
至 十月十七日

場所 當陽西南方地區(附表第一ノ如シ)

三、主要教育課目

一、毒氣彈ノ実効ニ對スル正當ナル認識ノ養成
又、各種瓦斯彈ノ特ニ毒氣彈射束ヲ利用スル戰鬥
ノ要領

<p>3 実戦ノ経験ニ基テ其カ筒ノ大規模使用法並ニ成果利 用</p>	<p>4. 其カ筒ノ小規模使用法特ニ發射其カ筒ノ利用法</p>	<p>5 瓦斯防護</p>	<p>四、教育豫定 附表第二、如シ</p>	<p>五、統監部員並ニ教官</p>	<p>統監部員並ニ教官人名表附表第三、如ク其ノ任務 分擔附表第四、如シ</p>	<p>六、專習員 專習員參加出場人員附表第五、如シ</p>	<p>七、參加部隊 高森部隊、松浦部隊、森山部隊、各一中隊</p>	<p>八、集合及服裝表</p>
--	---------------------------------	---------------	---------------------------	-------------------	---	-----------------------------------	---------------------------------------	-----------------

東京小洋館

0293

1. 集合

統監部員並ニ教官 十月七日〇九〇〇

專習員及演習参加部隊中隊長 十月九日一二〇〇

場所 松浦部隊本部

2. 服装

軍装(背囊ヲ除ク)被甲、携帶天幕、用匙、毛布、三

ヲ携行スルモノトス

(修理完全ニシテ程度良好ナル靴ヲ履行スルヲト)

第三 警戒救護

九. 警戒

酒井部隊ヲ十月九日野枝ノ指揮ニ約一〇〇名ヲ差出

シ統監高森大佐ノ指揮下ニハシメ演習場四周ヲ

警戒セシム(警戒概要附表第一ノ如シ)

十. 救護

兵團本部及松浦部隊ヲ救護班ヲ編成シ演習ニ
参加セシム其編成附表第六ノ如シ

第四 秘密保持並ニ危害豫防

一、本教育習合團ノ秘密並ニ不注意ニ起スル危害ノ發生
豫防ニ就テハ十分留意シ特ニ新兵器使用ヲ察知セ
ラレザルヲトニ就テハ萬全ノ處置ヲ講スルモノトス
之が為特ニ資材ノ輸送演習場ノ警戒並ニ教育ノ為
使用セザルノ劑及ビ其彈痕地帯ノ處理、不發彈
破片等ノ處置、寫眞撮影説明事項筆記等ニ就キ
留意スル外統監ハ必要ノ事項ヲ規定シ萬遺憾ナク
ヲ期スルモノトス

第五 宿營給養

一、宿營ハ演習地附近ニ露營ニ各部隊毎ニ設テ炊事
ヲ行フモノトス細部ノ位置ハ統監之ヲ定ム

東京小津館

陸
軍

補給兵團本部、擔任トス

第六 資材

十三、教育用資材使用区分及所要材料附表第七第八如シ

0296

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

東京小津納

0297

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp>

昭和十五年十月十日

保管兵器検査所見

独立砲兵第三聯隊

0298

聯隊ハ出動以來、將ニ三有余年、其ノ間北中支ニ
 百リ天嶮ヲ越エ、溜濫ヲ踏ミ、幾多ノ瘡痍ヲ冒シ
 テ、轉戦シ頻繁ナル機動戦ニ參加シ、資材ノ充實
 補給ノ円滑又莫ク、如クナラザル狀況ニ在リタルニモ拘
 ラズ、今回検査ノ成績ハ概ネ良好ニシテ、各兵器ニ亘
 リ其ノ保管狀態概ネ良好ナルハ、一幹部以下ノ努力
 カニ因ルモノトモ信ジ、其ノ勞ヲ多トス
 然レドモ未ダ細部ニ至リテハ向上改善ヲ要スルモノアリ
 リ、以下其ノ概要ニ就キ所見ヲ述ベ、將來ノ改善ニ資セ
 ントス
 一、兵器尊重心ニ就テ
 兵器尊重愛護ノ精神ハ一般ニ概ネ良好ニシテ、持
 ニ火砲、観測兵器等砲兵戰隊上最モ須要ナルモノニ
 就テハ幹部以下相當ノ認識ヲ有シアルガ如キモ

攜帶兵器器具等ニ至リテハ尊重愛護ノ觀念一般
 ニ稀薄ナルノ感アリ
 兵器ヲ尊重愛護スルノ精神ハ兵器ノ保續上必要
 ナルノミナラス戰力發揮ノ要素ナレバ其ノ種別ヲ論
 ゼズ之ガ尊重愛護ノ精神ヲ涵養鼓注ニ努ムル
 必要ス
 二保存整備ニ就テ
 一現況ノ把握ニ就テ
 作戰警備其ノ他ノ關係上聯隊全般ノ検査ハ屯
 營ニ於ケルカ如ク萬全ヲ期シ難シ從ツテ聯隊全般
 ノ現況ヲ細密ニ把握スルコト困難ニシテ補給モ亦
 跛行的トナリ聯隊内各隊間ノ救正備ノ平衡ヲ
 害シ易シ
 爰ニ於テ各隊ハ常ニ主管兵器ノ現況ヲ確認シ

東京小津納

0300

其ノ救正備保存ヲ圖ルト共ニ更ニ進ニテ聯隊全般ノ

現況調査ノ資料ニ供スルノ着意ヲ必要トス

然ルニテ固ノ検査ニ於テ見ルニ主要ナル兵器ニ於テスラ

其ノ現況明確ナラザルモノアリ

例ハ三八式歩兵銃ノ保有數、現有數、殘置數等

ノ如ク検査計画別紙第二ヲ以テ改ニ九月上旬ニ

其ノ調査ヲ命ジアルニモ拘ラズ其ノ現況明瞭ナラザル

モノアリ

主要ナル兵器ニ在リテハ常ニ其ノ現況ヲ明確ナラシメ

置クヲ要ス

又、豫備品、屬品ノ整備ニ就テ

兵器ハ其ノ主体ノミナラス之ガ部品屬品、豫備品ノ取扱

保存、整備モ亦併行シテ極メテ必要ナリ故ニ兵器主体

ニ對スル發護ト同一觀念ノ許ニ整備シ置クヲ要ス

0301

検査ノ結果ヲ見ルニ末々不十分ナルモノアリ	例ハ機能不良、發錆ニマルモノ或ハ亡失ニマルモノ等	アリ凍カニ修正備スルヲ要ス	取扱平ハニ就テ	取扱平ハニ概テ適當ニ實施セラルルニ尚次事項	ハ改善向上ヲ要ス	取扱粗漏又ハ不正ノ使用ニ起因スル損傷稍ニ多数	ニヨリアリ最モ注意ヲ要スルモノ死ノ如シ	小銃ノ銃床切損又ハ邊面欠	全腔中膨脹	銃劍筒尾ノ歪曲	銃身具板体枢絞銃ノ折損	用起肩部ノ邊面欠	取扱平ハニ駐留間ニ於テハ單ニ表面ノミニ止ラズ回数ヲ
----------------------	--------------------------	---------------	---------	-----------------------	----------	------------------------	---------------------	--------------	-------	---------	-------------	----------	---------------------------

東京小津館

0302

重ネ深ク其ノ内面ニ及ブラ西ヌ

例ヘバ小銃ニアリテハ藥室、抽筒子室及内筒噴氣孔、
榑杖螺子部、如キ彈藥箱ニテリテハ誘動螺桿、及蓋
板軸、異具ニ在リテハ皮革部位中ノ隱蔽部等ノ平
最モ不良ナリ

一般ニ手シニ當リテハ徒ニテ外観ニ美ヲ以テ良シトスルコトナリ
其内容ノ兼手ハニ重矣ヲ置クヲ要ス

ハ手ノ方法ヲ誤リ兵器ヲ損傷セルモノアリ

例ヘバ小銃ノ手ハニ當リ榑杖ニテ銃口部ヲ磨滅センメ
タルモノ及眼鏡類ヨリス口ノ手ハニ硬質ノ布片ニテ拭淨
シメハ鏡面ニ砂塵附着シタルハ拭磨シヨリス口ニ搔痕ヲ
生ジタリト認メラレモノヲ多シ

4. 彈藥ノ保存取扱ニ就テ

彈藥ノ保存取扱ハ一般ニ可ナルモ危害予防上適當ナラ

カニモノアリ

5. 修理ニ就テ

修理ハ各隊共努力シ適當ニ実施セラレアリ

然レドモ尚自隊ニ於テ簡易ニ実施得ル程度ノ損傷

ニシテ修理未済ノモノ例ハ皮革麻製兵器ノ糸目

破綻托革革條類ノ切損等相當數アルニ付速カニ

修理シ置テ要ス

尚修理ハ精神ハ單ニ損品ノ加工ニ非ズ損品ヲ生ジ

シメホルヲ本旨トスルニ付幹部以下此精神ヲ以テ使

用ト整備保存ノ誥和ヲ図ラサルベカラズ

之ヲ要スルニ今回検査ノ成績ハ幹部以下ノ努力ニ依リ

概不良好ニシテ時期相當ノ成績ヲ收メタルモ殺上ノ如ク

改善向上ヲ要スルモノアリ
尚細部ニ関シテハ後刻印刷取布ス

東京小津納

0304

陸軍

今や帝國ハ東亞ニ於ケル未曾有ノ霸業ヲ遂ニ萬進シ
ツ、アリ

我ガ精銳ナル軍隊ハ之ガ完遂ニ日夜奮闘ヲ續ケ着々

其ノ實績ヲ收メツ、アルモ時局ハ尚前途瞭然ニシテ之ガ

事成ニ要スル資材ハ蓋シ莫大ナルベシ

翻ツテ國內資源ノ現状ヲ觀ルニ資材ノ補給必スシモ

常ノ内消ヲ望ミバカラス茲ニ於テ各級幹部ハ勿論一兵

ニ至ル迄對兵器觀念ヲ新ニシ兵器尊重愛護ノ精

神ヲ倍加スルト共ニ之ガ整備保存ノ萬全ヲ期シ以テ

來ルヤキ作戰ニ於テハ兵器ノ全能ヲ遺憾ナリ發揮セン

ルトニ努メザルガラス

昭和十五年十一月十日

独立山砲兵第三聯隊長 高森孝平

0305

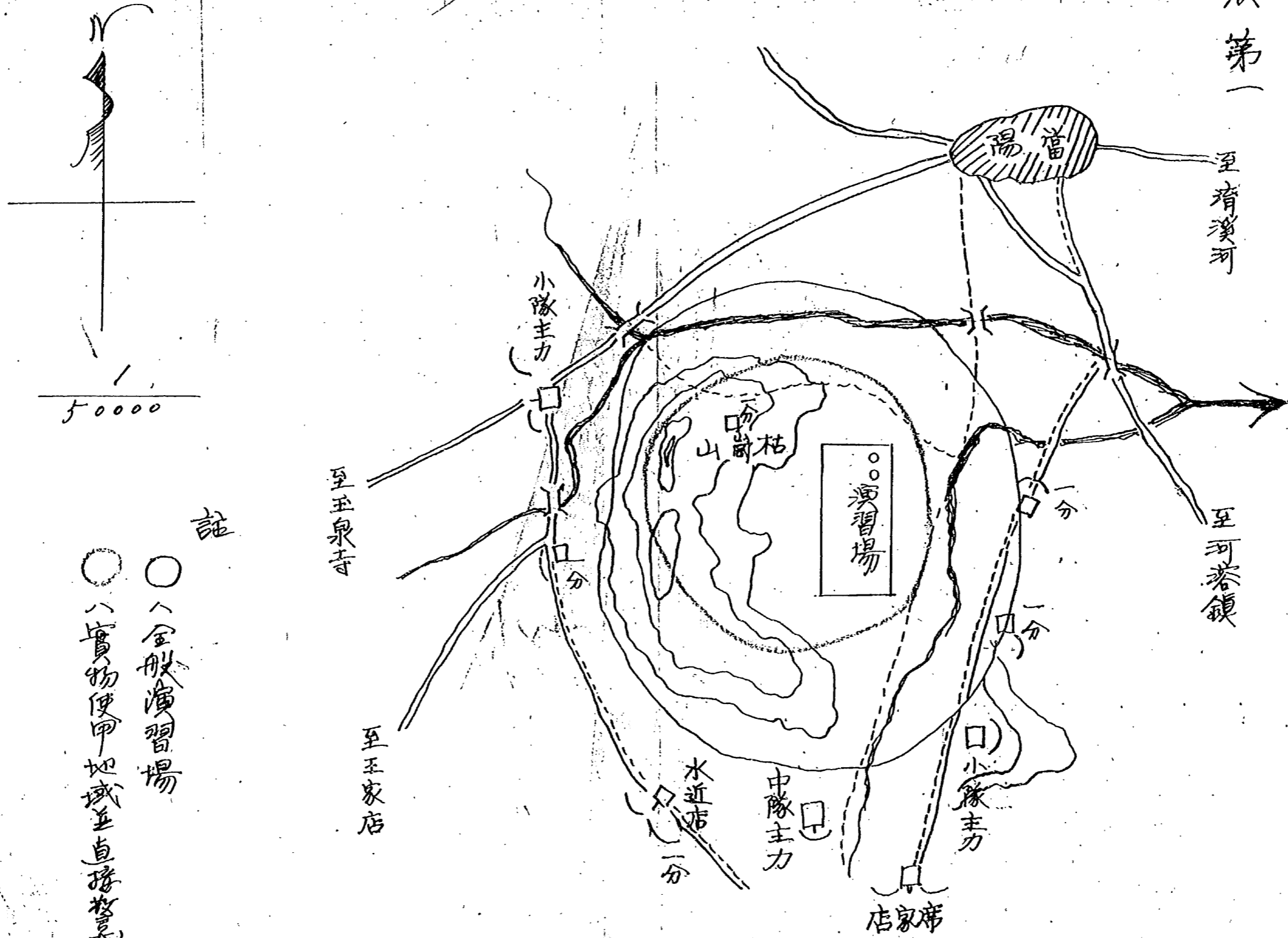
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

東京
小津
船

0306

昔島兵團化學戰教育演習要圖

附表第一

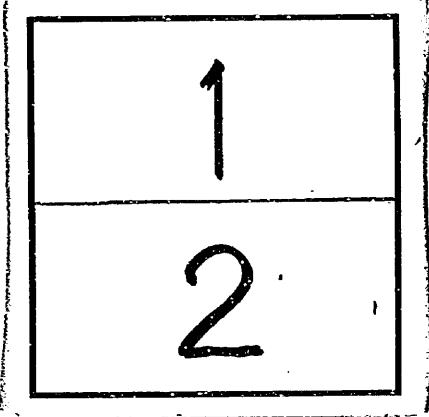


註

- 全般演習場
- 實物使用地域並直接警戒地域

0307

分割撮影ターゲット

分割した部分の撮影順序	
分割撮影した理由	A 3版以上のため
文書等名	附表第二 萱島兵団化学戦集合教育予定表
上記のとおり分割撮影したことを証明する。	

宣島兵團化學戰集合教育豫定表

昭和十五年十月 日

日次	目的	宣島兵團化學戰集合教育豫定表	
		前	後
十日	訓練 一時瓦斯行 防護体験	松浦少佐 伊藤少尉 森田少尉	松浦少佐 伊藤少尉 森田少尉
十一日	五新氣象 物件防護	松浦少佐 辻中尉 伊藤少尉 森田少尉	松浦少佐 辻中尉 伊藤少尉 森田少尉
十二日	大規模のあか 筒用法	松浦少佐 辻中尉 伊藤少尉 森田少尉	松浦少佐 辻中尉 伊藤少尉 森田少尉
十三日	一、あか筒射撃手及之ヲ利用スル 戦斗要領	松浦少佐 伊藤少尉 森田少尉	松浦少佐 伊藤少尉 森田少尉

ノキハ弾ヲ利用スル戦斗ノ要領
2.各種ノ瓦斯用事
3.布爲必用ナル五新防護要領
一、ヲ体得セシメ兵團化學戰ノ強化實施シ得ルノ準備ヲナスヲ以テ目的トス

時刻主任教官 松浦地本知
教官 池本知
集合場所
資材
野砲五發 山砲五發 迫撃砲五發

附表第三

統監部員並ニ教官人名表

統監 砲兵大佐 高森孝平
副官 高森部隊ヨリ將校一

部	員	教	官	助	教
高森隊	砲兵少佐 宮地 静	松浦隊	歩兵大尉 梅本文雄	吉岡隊	歩兵軍曹 志賀隆義
松浦隊	歩兵少佐 松浦 覺	高森隊	砲兵中尉 池知秋水	福岡隊	元木英雄
本隊	歩兵中尉 園田 直	吉岡隊	歩兵中尉 千葉隆雄	西井隊	長嶋宗吉
本隊	工兵少尉 石上佐吉	吉岡隊	辻 恒一	有田隊	徳重終平
松浦隊	軍醫大尉 香取利男	松浦隊	歩兵少尉 武智友季		
本隊	中尉 麻生 一郎	松浦隊	伊藤順一郎		
酒井隊	主計少尉 小濱芳太郎		岸藤太郎		
森山隊	獸医習官 西 恒富		塩澤敬明		
		飯塚隊	森田 傳		
		福盛隊	徳山典義		

備
 一、部員ハ教官ヲ兼ス
 二、本表ノ外所要ノ下士官兵ヲ帶同スルコトヲ得
 三、本表ノ外被甲修理除毒班ヲ統監部内ニ含ム

附表第四

統監部各係任務分担表並に助手差出區分

考 備	部 醫 獸	部 生 衛	養 給 及 材 資 服 被	材 資 器 兵	務 庶	務 總	部 掛
兼不行マエトス 各部関係将校ハ各部関係專習員ノ教育ヲモ	西奥習士官	香取大尉 麻生中尉	小濱少尉	石上少尉	園田中尉	松浦少佐	將 校
	森山部隊 ヨリ兵二名	兵團本部ヨリ 兵若干	兵團本部ヨリ 中尉中原秀盛 酒井部隊ヨリ 兵二名	兵團本部ヨリ 歩兵曹長並木 森大郎及兵若 干	有蘭部隊ヨリ 歩兵軍曹加藤 忠夫及兵一〇名 森山部隊ヨリ 砲兵伍長 吉村 幸	松浦部隊ヨリ 下士官兵若干	下士官兵
	演習間ニ於ケル諸試験ノ実施 ニ任ズ	演習間ニ於ケル諸試験ノ実施及 救護班並ニ被服消毒ノ指導ニ 任ズ	演習間ニ於ケル諸試験ノ実施及 救護班並ニ被服消毒ノ指導ニ 任ズ	演習ニ使用スル防毒被服資材 (兵器関係ヲ除ク)ノ保管出納及 被服ノ消毒整理並ニ宿營給 養ニ任ズ 所要ノ消毒被服修理及検査 ノ資材ヲ準備ス	演習ニ使用スル一切ノ彈藥 資材ノ保管出納ニ任ズ	一切ノ庶務事項ヲ處理ス 通信連絡ニ任ズ	統監ノ輔佐ニ任シ演習間一切 統轄處理ス

0311

附表第五

專習員差出区分表

考	備	合	折田部隊	松井部隊	松浦部隊			高森部隊			龜川支隊	權代部隊	福盛部隊	森山部隊	萱嶋兵團轄下 歩兵各大隊			部隊名	差出区分
					計	隊中	本部	計	隊中	本部					計	隊中	本部		
			1	1	3	1		4	1		13	1	1	1	25	1	1	1	兵
		58		1	1		1	1		1			*		5	1	1	兵	
				1	1		1	1		1		1	1	1	5	1	1	兵	
			1	1	1		1	1		1				1	5	1	1	兵	
		80	1	1	3	1	1	4	1	13	1	1	1	1	25	1	1	兵	
		90	2	2	6	2	2	8	2	26	2	2	2	2	40	2	2	兵	
		228																摘要	

一 教官並ニ總監部員差出部隊ハ其ノ教ヲ專習員差出教ヲ
 一 控除スルコトヲ得
 二 各部隊毎ニ專習員名簿ヲ調製シ集合時該部員提出スルヲ
 三 各大隊長中隊長ハ三十三日(四)間ニ各地區隊員ニ約半數宛テ加スルヲ
 四 各部隊長ハ本表ノ外成ルベク多数員與セシムルコトヲ
 五 員學者ハ宿營給養ハ自隊担任トス

附表第六

救護班編成表

考	備	衛生兵	衛生下士官	軍医	班長	高級軍医(紋章部員ヲ兼ス)	軍医ニ中先任者ノ兼務トス
	一衛生材料 瓦斯治療囊(甲ニ乙ニ丙ヲ) 隊瓦斯医板一具 其他所要ノモノハ兵團本部ヨリ差出スモノトス	四	二	二			
		"	"	兵團本部 柘浦部隊ヨリ各ノ			要

0313

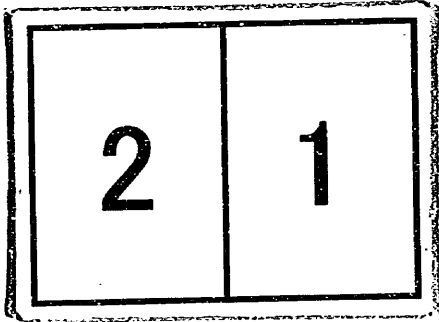
附表第七

彈藥資材使用基準表

種	類	数量	備
三式野砲	あか弾	五〇	
九四式山砲	あか弾	五〇	
	あか弾	一〇〇	
軽迫	さい弾	一〇〇	
九四式小あか筒		五〇	
中あか筒		一五〇	
發射發煙筒		五〇	
九四式小發煙筒		一〇〇	
九八式發射あか筒		五〇	
さい	劑	補給表三	
消	函	五〇	
木綿	屑	若干	
檢	知器	四	
撒	毒器	一	
簡易測候具		一	
小十字	鋏	四	
演習用銃劍		八	
演習用歩兵銃		八	
革	具	八	
スヒ	ンドル	サリ瓶四	
ストップ	ウスワチ	二	
揮	發油	サダ瓶四	
大	卷尺	二個	
消	毒包	二五〇	
消	毒包	馬	
各	種	若干	

備
 一 兵團本部ヨリ自動貨車二輛ヲ本演習間協力セシムルモノトス
 二 本表、準備ハ兵團本部ニ準備スルモノトス
 三 本表、外各砲ニ榴彈若干ヲ準備スルモノトス

分割撮影ターゲット

分割した部分の撮影順序	
分割撮影した理由	A3版以上のため
文書等名	附表第八 教育実施間統監部に交付すべき資料 宿營給養物件品目員数表
上記のとおり分割撮影したことを証明する。	

附表第八

教育實施期間統監部ニ交付スベキ資材
宿營給養物件品目負數表

品名	数量	備考
品目	数量	備考
全防	二〇〇個	
輕防	五〇個	
防脂(甲乙丙共)	二五〇人分	
被乙	八頭分	
同吸收劑	一罐	
被	八頭分	
綿布	若干	
藁布團皮	二〇名分	
夏襦袢袴下	一〇〇人分	
折疊式寢台	四ヶ	
同三脚椅子	二〇個	
方錐形天幕	四ヶ組	
火工道具	一組	
アムペン	一〇〇枚	
黒板	二個	
折疊式風呂	一個	
同平釜	一個	
草刈鎌	二個	
メガフォーン	一個	
手袋	一〇組	
セロファン	若干	
油紙	若干	
フマエエラ	一本	
懐中電燈	二〇ヶ	
草繩	二束	
サイダー空瓶	一〇本	
風旗	一本	
百折旗	五本	
吹流	二流	
テーパー(白)	一巻	
石灰	一表	
藁	二〇尺富家	
杭	若干	
針金	若干	
白重	若干	
飯櫃	五ヶ	

0316 0315

考 二本表、準備、小共團本部經理部担任トス	備 一本表、外教育、爲必要ナルト 油筆、紙墨、インク、暗字板、紙挟、 事務用品、及蚊取線香、アース、 防疫材料ヲ準備スルニイラス	事務用机椅子	綿布	薬缶	バケツ	盥水器	杓子	組板	汁櫃	飯櫃	白針	杭	藁	石灰	テーパー(白)	吹流シ	百、赤旗	風旗	サイダー空瓶	草繩	懐中電燈	フマキエラ	油紙	セロファン	手袋	メガフォ	草刈鎌	同、平釜
		十組	若干	五ヶ	五ヶ	五ヶ	五組	一ヶ	五ヶ	五ヶ	"	"	若干	二口及富家	一表	楯 二巻	二流	五本	一口本	一口本	二折	一口本	若干	若干	一口組	二個	二個	一口個

